

## 環境調査結果のお知らせ

### 概況

本日、環境調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンであるメソディニウム・ルブラムが最大1細胞/ml確認されました。また、柱状採水（0～10mの海水をひととめに採水）した海水では、麻痺性貝毒原因プランクトンであるギムノディニウム・カテナータムが栄喜奥で0.36細胞/ml、青瀬山で0.67細胞/ml確認されました。

ギムノディニウム・カテナータムは、主に二枚貝（食用を含む）を毒化させる恐れがあるので十分注意してください。

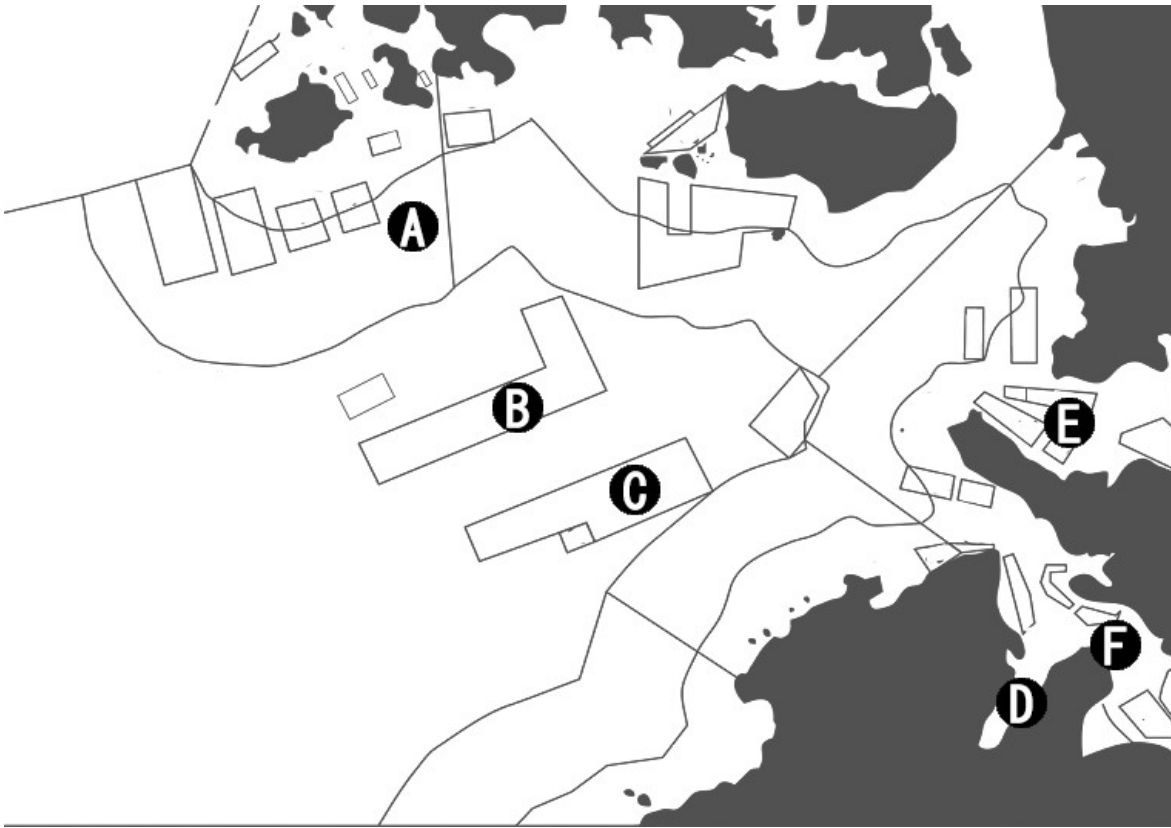
**今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。**

調査点 (透明度/水深) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	クロロディニウム・ ポリクリコイデス	メソディニウム・ ルブラム
A 藻津 (-/36.7m) 【09:12】	0	19.2	15.0	7.9	0	0
	★ 5	19.2	34.4	6.8	0	0
	10	19.1	34.5	6.5	0	1
	15	19.0	34.5	6.7	-	-
	20	18.9	34.5	6.6	-	-
B 大島中央 (-/28.3m) 【09:20】	0	19.6	27.6	7.0	0	0
	5	19.2	34.4	6.7	0	0
	★ 10	19.1	34.5	6.6	0	0
	15	19.0	34.5	6.6	-	-
	20	19.0	34.5	6.6	-	-
C 小筑紫中央 (-/49.2m) 【09:29】	0	19.7	28.6	6.9	0	0
	5	19.2	34.5	6.6	0	0
	★ 10	19.2	34.6	7.2	0	0
	15	19.1	34.6	7.1	-	-
	20	19.1	34.6	7.2	-	-
D 栄喜奥 (-/14.3m) 【09:46】	0	20.3	29.2	6.8	0	0
	★ 5	19.1	34.5	6.6	0	0
	10	18.9	34.6	5.8	0	0
E ヒロウラ (-/26.3m) 【10:07】	0	20.1	26.4	7.0	0	0
	5	19.0	34.5	6.3	0	0
	★ 10	18.9	34.6	6.1	0	0
	15	18.9	34.6	6.2	-	-
	20	18.9	34.6	6.2	-	-
F 青瀬山 (-/17.1m) 【09:54】	0	20.4	28.4	7.0	0	0
	★ 5	19.1	34.5	7.0	0	0
	6	19.0	34.5	6.9	0	0
	10	18.9	34.5	5.9	0	0
	15	18.8	34.5	5.5	-	-

クロロフィル量が極大の深度および、0m、5m、10mの深度から採水した海水の検鏡を実施しています。

★：採水したサンプルの内クロロフィルが極大であったもの

プランクトンの細胞密度について、小数点第2位まで記載のあるものは、海水100mLを濃縮して検鏡しています。こちらの「環境調査」は、高知マリンイノベーション情報発信システム「NABRAS」(URL：<https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp>)においてもご覧いただけます。



- A: 藻津
- B: 大島中央
- C: 小筑紫中央
- D: 栄喜奥
- E: ヒロウラ
- F: 青瀬山